

平成26年リフト事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生状況	事故発生場所				発生時間			リフトの種類					生産区分		事故区分		人身事故状況			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数(概算)	保守契約				
		ディーラー	事業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外・不明	二柱	四柱	リンク	埋設	ツイーンリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	撤去	入替え			修理	その他	有	無	
1	従動側の安全装置が掛かった状態でリフトを下降させたため、左右差が生じ車両のサイドステップを变形させた。 原因は、エアチェックバルブの不良と作業員の不注意		○					○		○						○																				H26/1	1年未満		○
2	老朽化のため使用を中止していた埋設リフトが勝手に上昇し、リフトの上面に停車していた車両に接触し損傷させた。 原因は、使用を中止していたもののエアが接続されていたためにバルブのパッキンから経年劣化によりエアが漏れ、オイルタンク内に圧力がかかりリフトが上昇した。		○					○					○			○																				H2/8	24年		○
3	トラックの整備作業中に、車両が不安定な状態になり落下し作業員が負傷した。 原因は、車両のセットミス					○		○			○					○		○																	H25/8	1年		○	
4	整備作業終了後にリフトアップした車両を受ゴムが外れる位置まで下降させ、再確認せずに上昇させたところ右側の受ゴムが受けていなかったために車両が落下した。 原因は、作業員の確認ミス		○					○				○				○																				H3/2	23年		○
5	整備作業のため車両をリフトアップしたところ、従動側リフトが急激に下降し車両のステップ部を破損した。 原因は、シリンダー底部の腐食による動作異常と思われる。		○					○				○				○																				H1/11	25年		○
6	リフトアップした状態で昼休みに入り、異常音がしたため確認すると車両が受台からずれて落下していた。 原因は、アタッチメント使用方法のミス		○					○					○			○																			不明			○	
7	スプリングフックのボルトが緩んでいたために安全装置の解除が出来ずリフトが下降しなかったため、指で爪を解除しようとしたところ指を挟み負傷した。 原因は、ボルトの緩みと作業員の不注意		○					○		○						○																				H25/7	1年		○
8	操作リモコンを持ちながらアンダーカバーを取り付けていたところ、リフトが下降し頭をぶつけ負傷した。 機器の点検を行ったが不具合はなかったことから、原因は操作リモコンを持ちながら作業を行ったためと思われる。		○					○				○				○																				H12/12	14年		○
9	リフトを下降させようとしたが、安全装置が掛かっていたため一旦上昇させたところ、異音が生じた直後に落下した。 原因は、ドライブオンエンドビームと支柱とを連結する溶接部の損傷		○					○			○					○																				H2/8	24年		○
10	プレートリフト用アタッチメントを使用した際に、アタッチメントが破損し車両に傷がついた。 原因は、規格外の発砲ポリエチレン系材質のアタッチメントを使用したため			○				○			○					○																				H19/7	7年		○
11	車両をリフトアップした状態で埋設部のチェーンが破断し、従動側の安全装置も作動しなかったために車両が左側に横転落下した。 原因は、メンテナンスの未実施		○					○		○						○																				H7/7	19年		○

平成26年リフト事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生状況	事故発生場所				発生時間			リフトの種類					生産区分		事故区分		人身事故状況			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数(概算)	保守契約			
		ディーラー	事業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外・不明	二柱	四柱	リンク	埋設	ツインリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	撤去	入替え			修理	その他	有	無
12	作業終了後にリフトアップした車両を下降させようとした際、異音と共に左後アームが車両から外れ車両が落下した。 原因は、アタッチメントの破損状態から受ゴムの劣化によるものと思われる。	○					○								○			○																	H24/3	2年	○	
13	ツインリフト上で溶接作業を行っていたところ、ピット内の汚泥により発生したガスに引火し爆発した。作業員に怪我はなかったが、髪の毛に引火した。	○					○						○		○			○																	H22/2	4年		○
14	配電盤のメインブレーカーをオンにしたところ、リフトが上昇し近くにあった車両に接触して破損させた。 原因は、シーケンサーの不良			○			○					○			○			○																H16/12	10年		○	
15	ドライブオンリフトの左右ボードリフト間に付属しているホイールフリー用リフトを、前後に移動させようとしたところ動きが悪かったためパールでこじったところ、ホイールフリー用リフトが落下し、作業員の腕に当たった。原因は、無理に作動させようとしたため		○				○							○	○			○															不明				○	
16	移設した門型リフトの上限リミットセンサー用のバーが落下、整備作業中の車両のルーフ部分が損傷した。 原因は、移設作業時にセンサーバーの取り付けピンをつけていなかったためと思われる。	○					○								○			○																H23/4	3年		○	
17	ツインリフト上にて溶接作業を行っていたところ、ピット内の汚泥により発生したガスに引火し作業員が負傷した。	○					○						○		○			○															不明				○	
18	リモコン内のショートによりリフトが上昇し、トラックのフロント部が損傷した。 原因は、台風時に整備工場に雨が降り、リモコンに雨水が入り接点がショートしたためと思われる。	○					○								○			○																H1/6	25年		○	
19	リヤ側エアサスのラテラルロッドフレーム部で受けてリフトアップし、車両内で作業していたところ、ドアを開けた際にエアサスからエアが自動で抜けバランスを崩し落下した。 原因は、車両の取扱ミス	○					○								○			○																H11/2	15年		○	
20	下降時に、右後の安全装置解除不良にて車両が前進して前輪が踏板から落ちた。ただし、エキゾーストパイプがフリーホイール用エンドパイプに引っ掛かり車両の落下は免れた。 原因は、安全装置の動きが悪いため、右側のみ引っ掛かりの解除をしなかった。		○					○							○			○																H11/8	15年		○	
21	タイヤ交換中に固定側リフトが自然落下した。 原因は、ホースの破裂によるオイル漏れ	○					○								○			○															不明				○	
22	リフトアップ時に車両が落下したため、指を負傷し、車両が破損した。 原因は、受ゴムのセットが悪く、掛かっている状態でリフトアップし作業を行っていた。					○		○							○			○																H25/2	1年		○	
23	車両整備が終了し、下降させていたところ、左右の段差が50cm位付いて落下した。 原因は、油圧シリンダー内に錆があり、パッキンが傷付き油がリークしたため			○			○								○			○																H26/5	1年未満		○	

平成26年リフト事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	事故発生状況	事故発生場所				発生時間			リフトの種類					生産区分		事故区分		人身事故状況			物損内容			事故の推定原因					事故後の処置				設置年月	使用年数(概算)	保守契約			
		ディーラー	業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	午前	午後	時間外・不明	二柱	四柱	リンク	埋設	ツイーンリフト	その他	国産品	輸入品	人身事故	物損事故	負傷1月以内	負傷1月以上	死亡	乗用車	トラック	その他	リフト不良	設置不良	取扱不良	点検不履行	その他	撤去	入替え			修理	その他	有	無
24	車両整備が終了し、リフトを下降させようとしたところ、機械操作で安全装置の解除ができなかったため、手動で解除を行った。その状態で再度下降操作を行ったところ、片側のみ安全装置がロック状態になってしまい、左右のバランスが崩れ車両が落下した。原因は、作業員の作業内容に不備があったこととメンテナンスの未実施によるものと思われる。	○					○				○				○			○																H11/11	15年		○	
25	受ゴムの上に鉄板を付けた状態でリフトアップし、下回りの洗車を行っていたところ、ジャッキポイントから受ゴムが滑り車両が落下した。原因は、ジャッキポイント部が樹脂でカバーされているため、受ゴムより鉄板の方が安定すると思い使用したため	○					○								○			○															不明			○		
26	車両をリフトアップしていた際に、異音が生じたため上昇操作を止め、周辺を確認したところ同調ワイヤーが破断していた。サービスマンが緊急下降操作を実施したが左右の段差が生じたことにより車両が落下し破損した。原因は、交換周期を過ぎたワイヤーロープを使用していたこと、ワイヤーローラの固着と思われる。	○						○							○			○															H22/3	4年		○		
27	車両をリフトアップした状態で帰宅し、翌朝出勤するとリフト本体が変形し車両が傾いて損傷した。メーカーにて当該リフトを回収し調査を行っている。				○		○								○			○														不明			○			
28	スライドカバー連結チェーンの破断によりピットに開口部ができたことに気付かず、リフトアップした車両の下回りを整備していた作業員がピット内に落ちた。	○					○						○		○		○	○															H17/6	9年		○		
小計		15	7	3	1	2	7	15	6	9	2	5	5	6	1	27	1	8	21	6	1	0	17	4	0	1	1	13	15	1	0	3	10	6			1	27
合計		28				28			28					28		29		7			21			31					19						28			

平成26年整備機器(リフト以外)事故集計表

機工協・技術サービス部会調査

番号	機器名	事故発生状況	事故の状況										
			事故の発生場所					人身事故の内訳			物損事故の内訳		
			ディーラー	業者	ガソリンスタンド	用品店	その他	1ヵ月以内負傷	1ヵ月以上負傷	死亡	乗用車	トラック	その他
1	門型洗車機	洗車中にサイドアンダーミラーが破損した。フェンダーミラーの回避設定は行っていた。					○				○		
2		洗車中にサイドブラシが絡まりドアミラーが破損し、洗車機もレールから脱落した。原因は、ドアミラーの回避設定をしていなかったためと思われる。ユーザーは、普段、回避設定をしなくともミラーを格納していれば事故は起きなかったと言っているとのことであった。					○				○		
3		乗用車を洗車したところ、フロントワイパーが破損した。原因は、洗車機が布ブラシであったためフロントワイパーの養生が必要であったが、実施していなかったため	○								○		
4		洗車中にトップブラシが車両に接触し、フロントガラスを破損した。原因は、車両形状を検知するセンサーの作動不良	○								○		
5		洗車機にて車両乾燥中、トップノズルがドルフィンアンテナに引っかかり破損した。原因は、トップノズルの取付アームの歪みだと思われる。	○								○		
6		洗車機のブラシが車両に接触し、一部を損傷させた。明確な原因は不明	○								○		
7		左側のサイドブラシが脱落した。原因は、ブラシの付け根のピンが破損していたため				○					○		
8		洗車中にエラー音が鳴ったので確認したところ、トップノズルが車両のフロントガラス、ルーフに干渉し破損していた。	○								○		
9		リヤワイパー回避設定にして洗車していたが、リヤワイパーを破損した。	○								○		
10		洗車中、フロアー作動時にサイドノズルが左リヤフェンダーに接触した。	○								○		
11		特に警報も無く洗車が終了したが、ふき取り時にキズを発見した。原因は、トップフロアーノズルが接触したためと思われる。					○				○		
12		洗車中、フロアー作動時にトップフロアーとリヤウイングが接触した。原因は、雪によりレール上のローラーが滑ったため	○								○		
13		レール上に障害物があったため洗車機がレールより脱線し、車両に接触し損傷させた。	○								○		
14	タイヤ・チェンジャー	サービスマンにてタイヤ・チェンジャーのガタ調整を行ない引き渡し後、ユーザーが機器使用中にホイールに傷がついた。原因は、サービスマンの調整不足			○						○		
15		クランプ爪の固定ボルトが折れ、爪も破損した。インクランプ固定のため、台座が外方向に一気に開きテーブル外まで飛び出し足を負傷した。		○					○				

平成26年整備機器(リフト以外)事故集計表

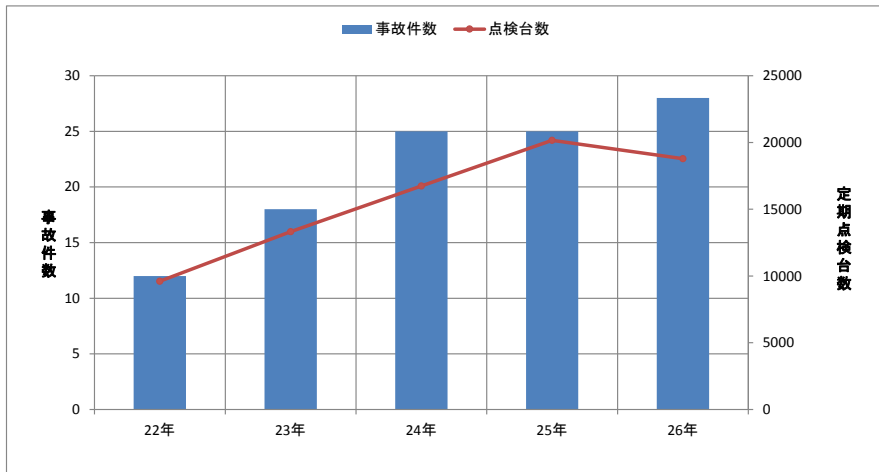
機工協・技術サービス部会調査

番号	機器名	事故発生状況	事故の状況												
			事故の発生場所					人身事故の内訳			物損事故の内訳				
			ディーラー	専門家	ガソリンスタンド	用品店	その他	1ヵ月以内 負傷	1ヵ月以上 負傷	死亡	乗用車	トラック	その他		
30	リフト用リモコンリール	リフト用リモコンリールをリフト修理時に交換したが、取り付け不備により使用時にリールが脱落した。当該ストールに入庫の車両に傷がついた。	○										○		
小計			22	1	2	1	4	5	0	0	18	0	8		
合計			30					5			26				

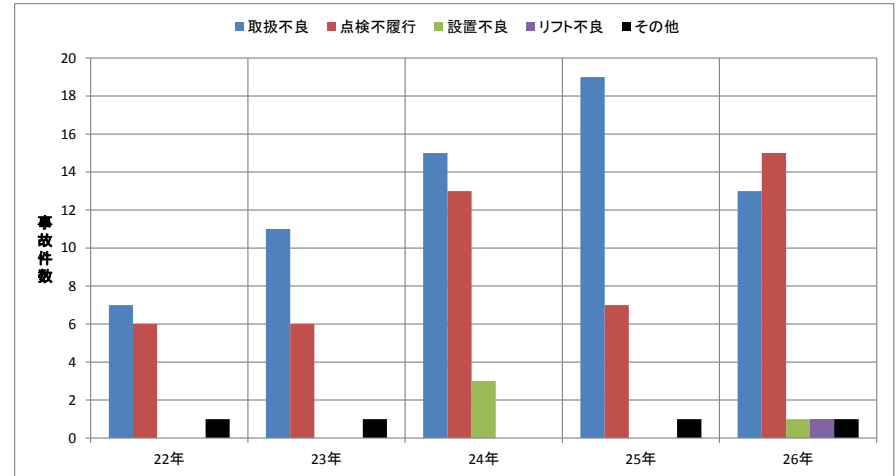
整備機器の事故統計グラフ（H22年～26年）

1. リフト

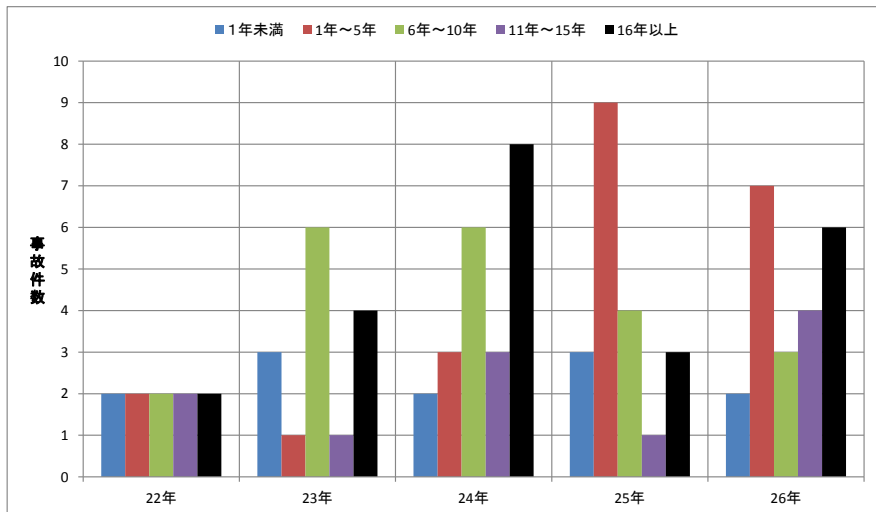
(1) 事故件数と定期点検台数



(2) 事故推定原因別の事故件数

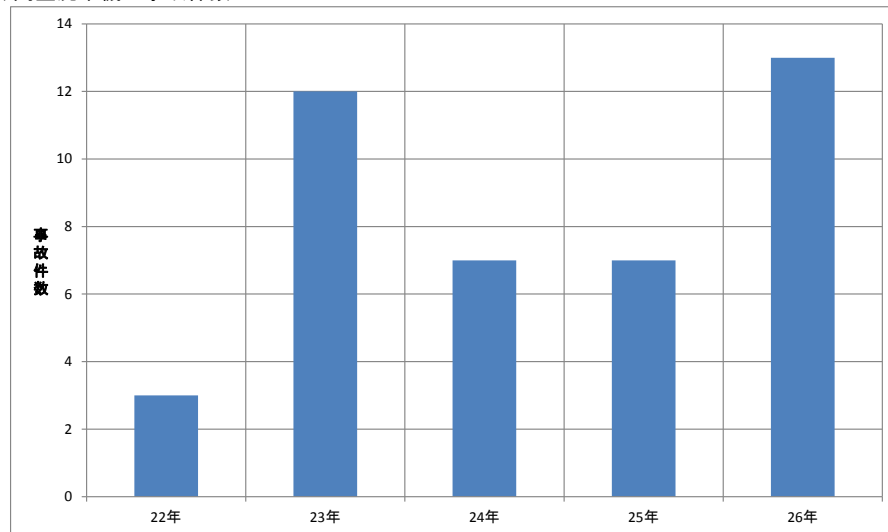


(3) 事故が発生したリフトの使用年数別の事故件数



2. リフト以外の整備機器

(1) 門型洗車機の事故件数



(2) タイヤチェンジャーの事故件数

